２０２４年度「土屋雷蔵賞」が選定されました。

記者発表資料

2024年度の「土屋雷蔵賞」が、幹事会において選定されました。2024年11月21日に朱鷺メッセ新潟コンペンションセンターで行われた土木学会関東支部新潟会主催の「第42回研究調査発表会」にエントリーされた7部門78名の発表者（評価対象者）の中から、以下の4名の方が受賞されましたので、お知らせします。

土屋雷蔵賞は、産・官・学の若手研究者・技術者の調査研究を推進・奨励し、地域を支える土木技術者を育成することを目的として、研究・調査の質、スライドの出来、説明技術等が優秀な講演者を対象に表彰しているものです。

第Ⅱ部門　交互砂州の発達に伴う流れの応答

茂木　大知

（新潟大学）

第Ⅲ部門　植生が持つ斜面崩壊防止機能に対する解析的検討

藤野　隼輔

（新潟大学）

第Ⅶ部門　深層学習を用いた画像判別による微生物の判別システムの開発

新部　陽向

（長岡工業高等専門学校）

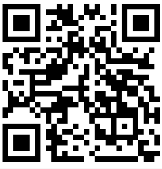
第Ⅶ部門　膜ファウリング原因細菌の分離・培養の試み

工藤　千紘

　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（長岡技術科学大学）

新潟会ホームページ

<https://jsce-niigata.com/>

　　　　　　　　　　　 　　　　　　毎日の暮らしを支える大切な土木構造物が53施設！！

「にいがた土木構造物の機能構造物めぐり」としてホームページに紹介しております。

[問合せ先]

公益社団法人 土木学会関東支部新潟会（担当：三澤）

電話　025-285-8886

新潟市中央区新光町６番地１（興和ビル７階）